報道各位

第63回東日本実業団対抗駅伝競走大会

報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様に支障なく取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を規定しております。取材はスポーツ報道目的のみとし、取材時は本要項の全ての内容に同意したものとみなしますので予めご了承ください。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止および大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただくこともございます。

１．取材対象について

（１）報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限ります。

※上記に該当しない場合など、主催者の判断により取材をお断りすることがあります。

※今回、**参加チーム企業関係者（参加チーム企業広報・参加チーム企業から委託された業者等も含む）には、報道用のID・ビブスの貸与はいたしません。**別途、東日本実業団陸上競技連盟へお問い合わせください。

（２）取材人数制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に最小人数で対応いただきたく、各社毎に以下の人数にてご協力をお願いいたします。※主催・後援社、中継局は除く。

■記者(ペン)：１社につき２名まで

■スチール：１社につき２名まで※ペン・カメラ兼用はスチール扱い

■テレビ・ENG：１系列につきENGカメラ１台、１クルー４名まで

２．大会当日の受付および入場について

（１）フィニッシュ地点

報道受付 ⇒ 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場　１Fエントランス内

・受付は　**当日午前８時００分から**　となります。
それ以前の入場はご遠慮ください。

・受付時は以下を必須とします。

①マスクの常時着用　**②検温**　**③アルコール手指消毒**

④名刺の提出（クルーの場合は代表のみでも可）

⑤体調記録活用アプリ「テレサ」入場コードの提示　**(スマートフォンアプリ)**

※大会1週間前から入力・入場コードを受付時に提示

※利用方法は、連盟HPに掲載の「テレサによる体調管理について」をご覧ください。

http://hnj.jita-trackfield.jp/jita/wp-content/uploIDs/2022/10/221017-teresa.pdf

※⑤において、該当する項目があった方については、大会主催者が本人に内容を確認のうえ、入場可否を判断いたします。体調不良者、37.5℃以上あった場合、体調記録の入力に不備がある場合などは入場をお断りします。

※報道受付後、IDまたはビブスをお渡ししますので**常時着用**をお願いします。再貸与はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。またID及びビブスは第三者へ譲渡・貸与できません。受付を済ませた本人のみ有効です。

※大会終了後１週間、「テレサ」にて各自で入力、管理いただき、感染発覚の際など必要に応じて、事務局までご連絡いただきますようお願いします。

フィニッシュ地点　報道受付（周辺エリア図）

（２）スタート地点

カメラ受付 ⇒ 埼玉県庁　正面入口前

・受付は　**当日午前７時００分から**　となります。
それ以前の入場はご遠慮ください。

・**スタート地点では、混雑緩和のため、カメラのみの受付となります。**
ペン記者の取材受付は行いません。また**ペン記者用報道車は運行しません。**

・受付の際に、**ビブスをお渡しします（常時着用）。**

フィニッシュ地点受付と同様の**報道受付時の必須対応（前頁参照）**をお願いします。

※対応いただけない場合は、ビブスを支給しません。

※スタート地点は公道からのスタートになり、充分な撮影スペースの確保が難しくなっています。
競技役員、現場係員の指示に従ってください。

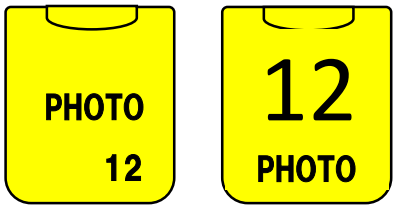
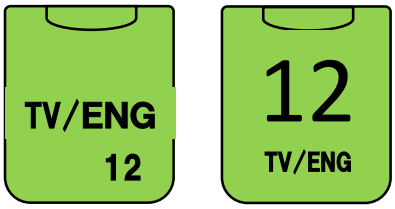
スタート地点　報道受付（周辺エリア図）

※撮影時には必ずビブスを着用してください。

３．取材について

（１）報道ID・ビブスの着用

受付時に、下記種別に従ってお渡しいたします。※中継局除く。　写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は常時着用してください。

種別	報道ID	ビブス	備考
記者		なし	IDのみ着用　※撮影不可。 ※IDのデザインは変更となる場合があります
スチール	なし		IDなし・ビブスのみ着用 **※ペン・カメラ兼用の方は** **スチール扱い**でビブスを着用 イン・フィールド内 撮影一部可
TV・ENG			IDなし・ビブスのみ着用 イン・フィールド内 撮影不可 ※中継局除く。

（２）プレスルーム、報道アクセスエリアについて

・陸上競技場１Ｆ第１集会室にプレスルームを設置いたします（次頁図示）。

・報道アクセスエリアは、エントランス、プレスルーム、インタビュールーム、メインスタンド（ホームストレート側のみ）、撮影可能エリア（次頁図示）、コース沿道です。

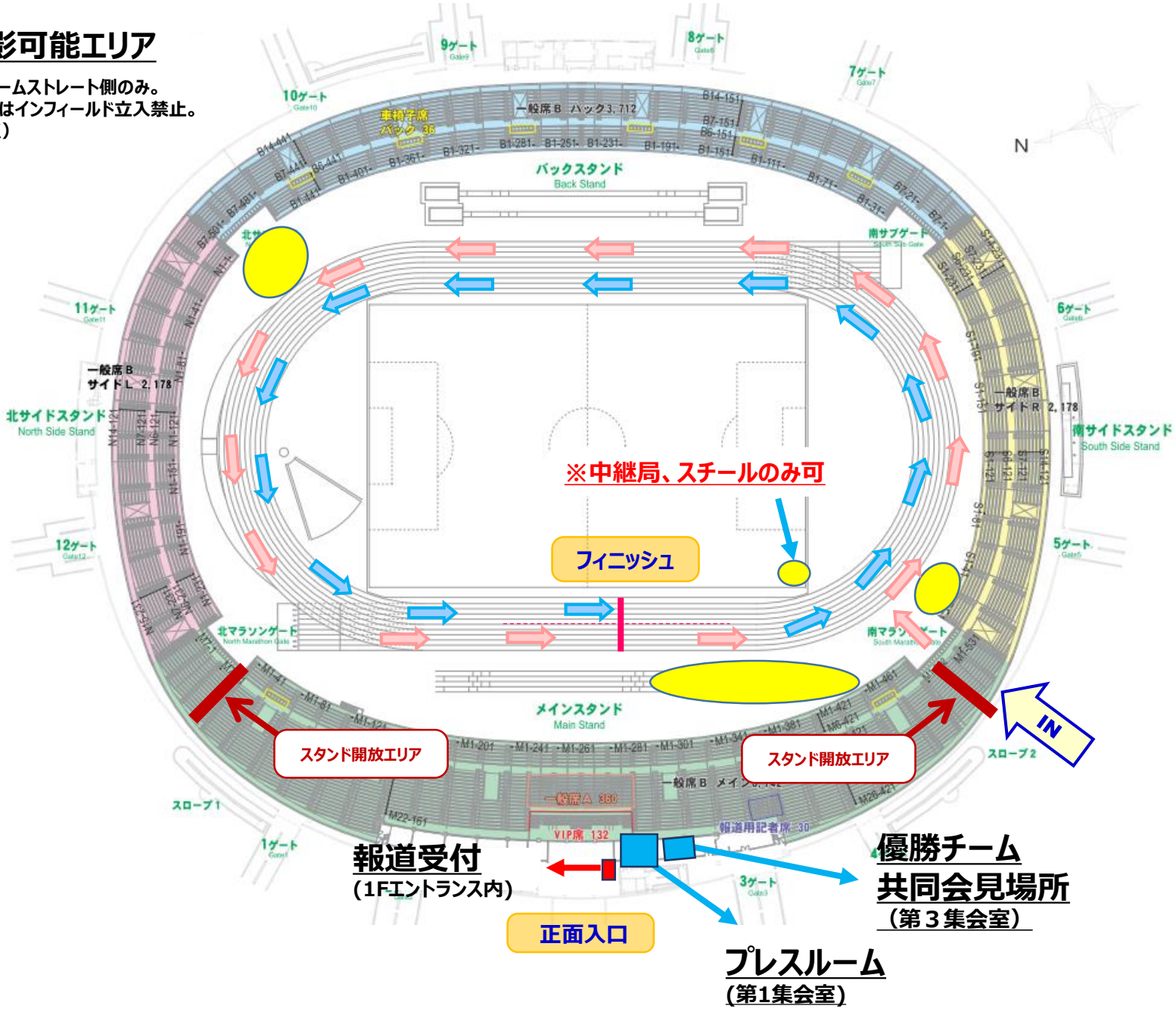
・プレスルームは競技終了１時間後に閉室します。

・インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願いいたします。

競技場レイアウト（報道用）

…撮影可能エリア

※スタンドはホームストレート側のみ。
※テレビ･ENGはインフィールド立入禁止。
（中継局除く）



2022 彩の国実業団駅伝　コース図＆交通規制図

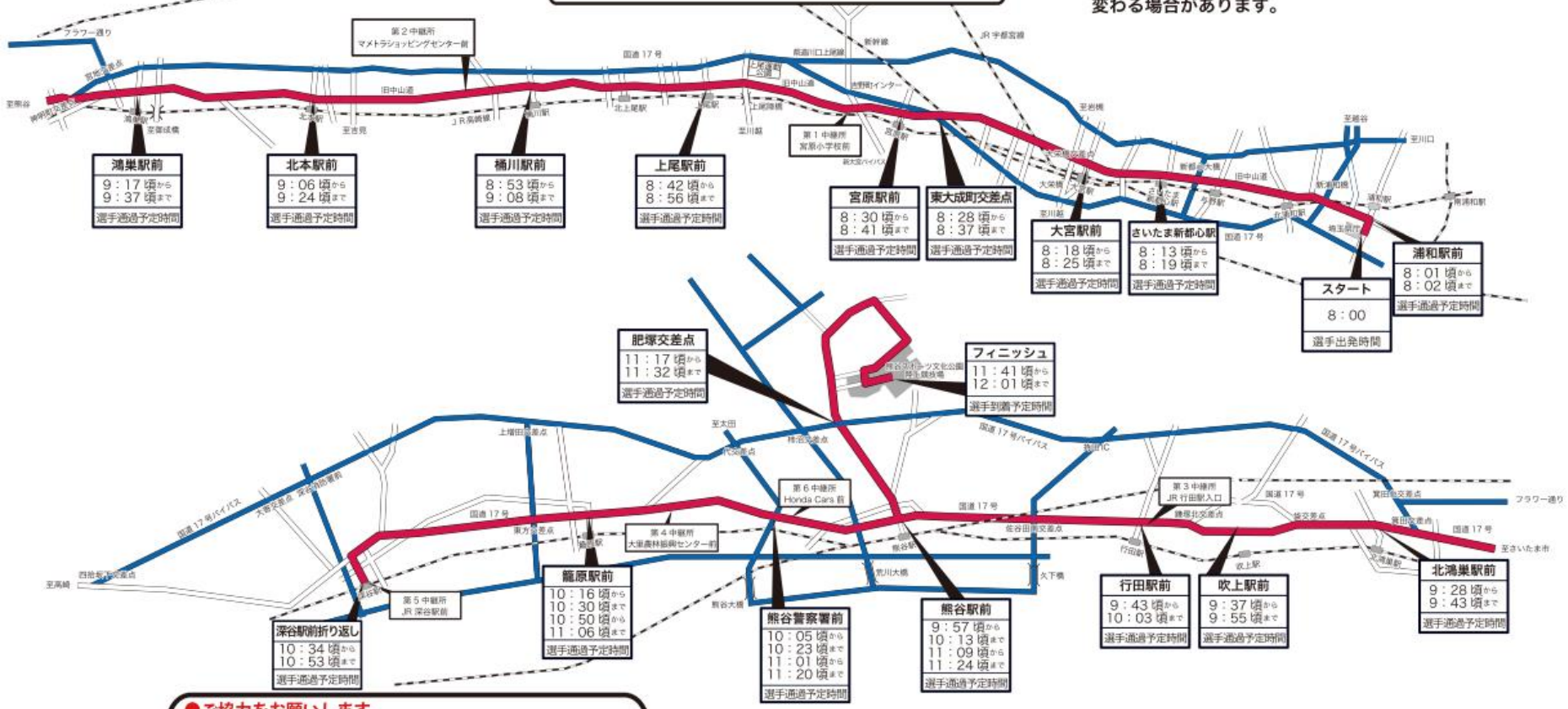
男子第 63 回　東日本実業団対抗駅伝競走大会

11 月 3 日（祝）8：00～12：00 頃

埼玉県庁→熊谷市筑波交差点→深谷駅前→熊谷市筑波交差点→熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

スタート　埼玉県庁　8:00

※交通規制時間は目安であり、当日の競技状況等によって変わる場合があります。



◎凡例

駅伝コース（規制区間）	
う　回　路	

●ご協力をお願いします。

◎選手通過予定時間前後は交通規制が行なわれますので、コース周辺道路の混雑が予想されます。
う回にご協力をお願いします。

◎一部折り返し方式の競技のため、規制時間が長くなりますのでご了承下さい。

◎コース及び周辺道路では、警察官、競技役員等の指示に従ってください。

◎コース横断時には多少の時間がかかりますのでご了承ください。

※コース沿道での撮影時は必ずビブスを着用してください。
また選手およびチーム関係者、通行人の妨げにならないようにご留意ください。コースを横断する場合は競技役員の指示に従い、指定の箇所でお願いします。

（３）取材時の注意

・撮影は、主催・後援社・中継局のカメラを優先のうえ、**撮影可能エリア**（p5「競技場レイアウト」黄印部）、**スタンド(ホームストレート側のみ)からの撮影は可とします**（後援社・中継局はこの限りではありません）。競技運営上の都合から当日、撮影エリアを制限する場合がありますので、競技役員の指示に従ってください。

・**プレスルームその他、取材時においては記者・カメラマン同士や取材対象者と１.5m以上(1～2席以上)の安全な距離を確保し、マスクの常時着用を徹底してください**。

・リモートカメラの使用は、競技役員の指示に従ってください。

・取材映像の使用につきましては、スポーツ・ニュース報道に限らせていただきます。

また、取材映像の二次利用および販売目的の撮影はお断りします。

・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。

・競技終了後、**競技場内１階 第３集会室（インタビュールーム）で優勝チームの選手・監督を対象とした共同インタビュー会見を予定**しています。会見は中継局（ＴＢＳ）によるフラッシュインタビュー終了後、準備が出来次第開始します。インタビュールーム内は、後援社・中継局優先とし、事務局・競技役員の指示に従ってください。

・２位以下のチーム・選手は自由取材となります。ただし、取材対象者の承諾を各社個別にご確認いただき、マスク着用、選手との距離（１.5m以上）を確保のうえ、短時間で取材を終了するようにしてください。

・ビブス未着用者、ペン記者（IDのみ着用者）による撮影は、いかなるエリアにおいてもできません。**カメラ撮影を兼任時はあらかじめスチールで受付をお願いします**。

・新型コロナ感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

４．競技結果の配布について

・区間速報や競技結果(リザルト)は、随時配布する予定です。

・当日、記録に関するお問い合わせは報道受付にてお願いいたします。

５．その他

・競技前、および練習時等の取材・撮影は固くお断りします。

・本要項の内容につきましては、新型コロナ感染拡大防止および競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は競技役員の指示に従ってください。

・その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先にお願いいたします。

●大会に関するお問い合わせ先●

東日本実業団陸上競技連盟 事務局

〒101－0032
東京都千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル601 号
TEL:03-3861-6116　（平日10時～17時）